

学部 / 看護専門領域 / 看護援助の方法

科目コード：140007

在宅看護方法論Ⅱ Home Care Nursing Ⅱ

担当教員	桜井志保美				
実務経験					
開講年次	3年次前期	単位数	1	授業形態	講義
必修・選択	必修	時間数	15		
Keywords	家族の定義、家族看護、家族支援、地域包括ケアシステム、他職種連携・協働				
学習目的・目標	【目的】 在宅看護の対象としての家族について理解し、家族への支援について学ぶ。地域における様々な場での看護の基礎を学び、地域包括ケアにおける看護師の役割について考察する。 【目標】 1. 在宅看護の対象としての家族について理解する。 2. 家族支援するために、家族の立場、心情、役割が理解できる。 3. 地域で提供する看護を理解する。 4. 多職種と協働する中での看護師の役割を考察する。				
授業計画・内容					
回	内容				
1	地域包括ケアにおける本人・家族・地域の関係 在宅看護の対象としての家族 家族看護の定義・目的				
2	家族の捉え方と看護師の関わり 家族アセスメント：みんなで、家族をアセスメントしてみよう				
3	家族アセスメントと家族の理解Ⅱ				
4	家族への支援・地域システムの視点から家族を支える				
5	家族の家族＜家族アセスメント演習＞ 在宅療養中の慢性疾患をもつ要介護者とそのアセスメントの展開				
6	在宅ケアチームにおける看護師の役割				
7	在宅看護の提供の場				
8	地域包括ケアにおける看護師の役割を考える				
教科書	河原加代子：系統看護学講座 地域・在宅看護の実践、医学書院				
参考図書等					
評価指標	授業/演習の態度・課題レポート25%、定期試験75%				
関連科目	社会学、在宅看護概論、在宅看護方法論Ⅰ、在宅看護方法論演習、在宅看護学実習				
教員から学生へのメッセージ	私達は地域・家庭・病院・施設等で様々な家族に出会います。家族全体を看護の対象として捉え、健康な生活を支える地域包括ケアの考え方について学びましょう。				